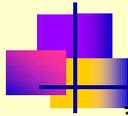


日本損害保険協会の防災の取り組み

中央防災会議
「災害被害を軽減する国民運動の推進に関する専門調査会」

2005年12月9日(金)
社団法人 日本損害保険協会
常務理事 吉田 浩二



日本損害保険協会の概要

設立

- ・1946年1月18日設立
- ・1948年5月1日に社団法人の認可取得

会員会社数

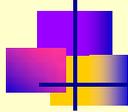
- ・22社(2005年12月9日現在)

目的

- ・わが国の損害保険業の健全な発達
および信頼性の維持を図ること



あなたと、地域と、社会を支える損害保険

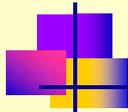


日本損害保険協会の事業活動

- 消費者サービス
- 社会的責任の遂行
- 要望・提言
- 国際社会への働きかけ
- 損害保険事業の基盤整備



3



日本損害保険協会の社会的責任活動

安全・安心な
社会づくり

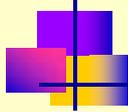
消費者との
よりよい
コミュニケーション

環境保護

- ・防災・自然災害対策
- ・犯罪防止対策
- ・交通安全対策

損保の経験やノウハウ
を活かした活動を展開

4



主な防災の取り組み

< 防災教育の推進 >

「ぼうさい探検隊」
マップコンクールの実施
「ぼうさいダック」の普及

< 地域防災力向上支援 >

奥さま防災博士の認定
地域防災リーダー養成
消防自動車などの寄贈

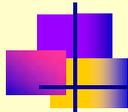
< 自然災害対策 >

洪水バードマップの促進
風水害対策
企業の地域貢献事例

< 国民意識の啓発 >

「予防時報」の発行
防火標語の募集
イベント参加・出展

5



主な防災の取り組み

< 防災教育の推進 >

「ぼうさい探検隊」
マップコンクールの実施
「ぼうさいダック」の普及

< 地域防災力向上支援 >

奥さま防災博士の認定
地域防災リーダー養成
消防自動車などの寄贈

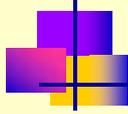
< 自然災害対策 >

洪水バードマップの促進
風水害対策
企業の地域貢献事例

< 国民意識の啓発 >

「予防時報」の発行
防火標語の募集
イベント参加・出展

6

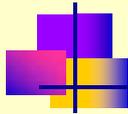


「ぼうさい探検隊」とは…

- 子どもたちがグループごとにまちを探検
- まちの「防災や防犯施設・設備」を発見
- 探検の結果を防災マップにまとめる



7



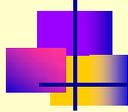
ぼうさい探検隊の趣旨

- 子ども達が「楽しみながら」防災を学び、身近な危険に気づく
- 探検を通じた地域の人々との交流を通じて、地域への愛着・関心が高まる



「防災意識の向上」と「コミュニティの強化」が図れる

8

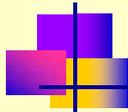


ぼうさい探検隊マップコンクール

- 全国の小学校、子ども会等を対象に実施
今年度は210団体から750作品もの応募
- 国連防災世界会議で
発表(2005年1月)
ユネスコも高い評価



9



主な防災の取り組み

< 防災教育の推進 >

「ぼうさい探検隊」
マップコンクールの実施
「ぼうさいダック」の普及

< 地域防災力向上支援 >

奥さま防災博士への支援
地域防災リーダー養成
消防自動車などの寄贈

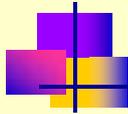
< 自然災害対策 >

洪水ハザードマップの促進
風水害対策
企業の地域貢献事例

< 国民意識の啓発 >

「予防時報」の発行
防火標語の募集
イベント参加・出展

10

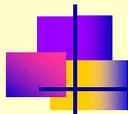


「奥さま防災博士」への活動支援

- 一般主婦層の中から特に防災意識の高い人を「奥さま防災博士」として認定(1972年度～)
- 2005年度から新たに組織・活動を強化
- 全都道府県において280名を認定



11



「奥さま防災博士」の主な活動

- 全国各地で「ぼうさい探検隊」、「ぼうさいダック」、「防災ボランティア活動」を推進！

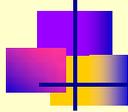


(ぼうさい探検隊のひとこま)



(ぼうさいダックのひとこま)

12



「ぼうさいダック！」とは…

■ 幼児向け防災カードゲーム



<表面カード>

自然災害、
日常の危険

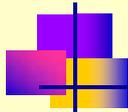
<裏面>

危険に備えて
ポーズをとる動物

・カードは12種類

(表面:地震災害のカード) (裏面:動物のカード)

13



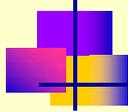
「ぼうさいダック！」の目的

- 「安全・安心」への最初の第一歩を身につける
災害や日常の危険に備えた行動を覚えさせることが目的

- 楽しく体を動かす
遊びながら覚える！



14



主な防災の取り組み

< 防災教育の推進 >

「ぼうさい探検隊」
マップコンクールの実施
「ぼうさいダック」の普及

< 地域防災力向上支援 >

奥さま防災博士への支援
地域防災リーダー養成
消防自動車などの寄贈

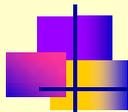
< 自然災害対策 >

洪水ハザードマップの促進
風水害対策
企業の地域貢献事例

< 国民意識の啓発 >

「予防時報」の発行
防火標語の募集
イベント参加・出展

15



消防自動車などの寄贈

- 地域の消防力を強化・拡充するため**全国の自治体や離島に消防資機材を寄贈**



< 全国自治体向け >

・1952年度から実施
・消防自動車の寄贈累計台数は、
2,465台

< 離島向け >

・1982年度から実施
・軽消防自動車等の消防資機材
計**600台**を寄贈

- この他、全国の自治体に**高規格救急車**も寄贈

16

洪水ハザードマップの作成・普及促進

- 自治体の洪水ハザードマップ作成・普及を後押しするため、様々な情報を提供
- **洪水ハザードマップ集**
- 住民のマップ認知状況調査
- 自治体の対応実態調査 等



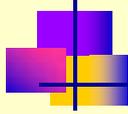
自治体の危機管理の強化、および地域住民の身近なリスクへの関心向上に資する

17

防火標語の募集、ポスターの制作

- 防火・防災意識の高揚・啓発のため標語を選定
「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」
- あわせて防火ポスターを作成
全国の火災予防運動で活用
- 制作枚数の累計は**2,915万枚**





主な防犯の取り組み

< 盗難防止全国行動 >

10月7日・盗難防止の日

< 地域防犯活動の推進 >

地域の取り組み募集・
防犯大賞の選考
冊子、ポスター等での啓発

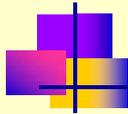
< 自動車盗難の防止 >

シンポジウム、研究会の開催
キャンペーン・広報活動
官民合同PTの運営

< 保険金不正請求排除 >

警察との連携
講演会の開催

19



10月7日・「盗難防止の日」

- 10月7日(トーナンの)を「盗難防止の日」とし、
損保業界を挙げて全国一斉行動を展開

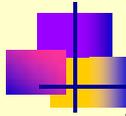


(大阪・梅田のトークショー)
右端: 児玉・損保協会長
中央: トミーズ雅氏



(静岡駅の街頭活動)

20



地域防犯活動の推進

- 地域の防犯の取り組みを募集し、優れた団体を表彰

防犯大賞

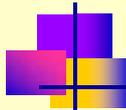
- 冊子、ポスター等による啓発

「くらしの防犯カルテ」
ご参照



2004年度「防犯大賞」受賞
「PSI池上」(東京都)の活動
〔防犯紙芝居〕

21



自動車盗難の防止

- シンポジウム、手口研究会等による防止対策の推進
- キャンペーン、広報活動を通じた
注意喚起・意識啓発 等

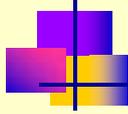


2005年2月手口研究会(名古屋)



2005年度キャンペーンポスター

22



おわりに ー防災力向上に向けてー

- 世 代
- 地 域
- 立 場
- ジャンル

を超えた連携の必要性

損保業界も役割を果たしていきます

23